

公営企業の業務状況

1 病院事業の業務状況

(1) 事業の概要

滋賀県病院事業では、高度専門医療を提供し、県民の健康増進と保健福祉の向上を図るため、次の3センターを運営しています。

病 院 名	診 療 開 始	診療科	病 床 数	建物延面積
成 人 病 セ ン タ ー	昭和 51 年 4 月	26 科	541 床	72,016.09 m ²
小児保健医療センター	昭和 63 年 4 月	9 科	100 床	9,444.42 m ²
精 神 医 療 セ ン タ ー	平成 4 年 9 月	3 科	100 床	8,151.09 m ²

患者の利用状況

平成 22 年度における県立 3 センターの利用実績（患者延数）は、入院が 195,224 人、外来が 270,203 人で、前年度に比べて、入院は 5,365 人の増加、外来は 4,443 人の増加となりました。

なお、各センターの近年の利用状況は、次のとおりです。

患者数

(単位 人)

区 分		平成 20 年度		平成 21 年度		平成 22 年度		
		上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	
成 人 病 セ ン タ ー	入 院	患者延数	65,270	64,170	66,338	69,036	68,999	72,090
		1日平均	356.7	352.6	362.5	379.3	377.0	396.1
	外 来	患者延数	98,114	95,291	98,636	99,367	101,533	100,671
		1日平均	784.9	807.6	801.9	835.0	818.8	846.0
小児保健医療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	13,535	14,506	12,970	13,014	13,411	12,819
		1日平均	74.0	79.7	70.9	71.5	73.3	70.4
	外 来	患者延数	23,086	21,117	21,425	21,711	22,715	21,500
		1日平均	184.7	179.0	174.2	182.4	183.2	180.7
精 神 医 療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	13,906	14,094	14,190	14,311	14,208	13,697
		1日平均	76.0	77.4	77.5	78.6	77.6	75.3
	外 来	患者延数	14,589	12,972	12,718	11,903	11,905	11,879
		1日平均	116.7	109.9	103.4	100.0	96.0	99.8
合 計	入 院	患者延数	92,711	92,770	93,498	96,361	96,618	98,606
		1日平均	506.6	509.7	510.9	529.5	528.0	541.8
	外 来	患者延数	135,789	129,380	132,779	132,981	136,153	134,050
		1日平均	1,086.3	1,096.4	1,079.5	1,117.5	1,098.0	1,126.5

建設改良の状況

精神医療センターで医療観察法に基づく指定入院医療機関の整備に着手しました。また、医療の高度化に対応するため、県立3センターで引き続き医療機器の整備等を行いました。

(2) 経理の状況

予算の補正の状況

平成 23 年 2 月県議会定例会において、入院収益の減少等により、事業収益を 34,949 千円減額し、企業債借換による支払利息の減少等により、事業費用を 3,803 千円減額補正しました。また、資本的収入を 379,103 千円、資本的支出を 328,827 千円それぞれ減額補正しました。

平成 22 年度予算の執行状況

平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日までの予算の執行状況は次表のとおりです。

収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
病院事業収益	17,592,000	-	34,949	17,557,051	17,418,684	99.2
医業収益	15,065,875	-	77,434	14,988,441	14,857,297	99.1
医業外収益	2,319,325	-	46,283	2,365,608	2,360,164	99.8
附帯事業収益	206,800	-	3,798	203,002	201,223	99.1
病院事業費用	17,838,000	-	3,803	17,834,197	17,708,302	99.3
医業費用	16,994,230	-	8,136	17,002,366	16,881,386	99.3
医業外費用	636,970	-	20,848	616,122	612,321	99.4
附帯事業費用	206,800	-	3,798	203,002	202,286	99.6
特別損失	-	-	12,707	12,707	12,309	96.9

資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
資本的収入	2,585,000	539,700	374,007	2,750,693	2,749,193	99.9
企業債	1,919,000	539,700	382,300	2,076,400	2,074,900	99.9
負担金	666,000	-	3,197	669,197	669,197	100.0
補助金	-	-	5,096	5,096	5,096	100.0
資本的支出	3,576,000	539,700	323,731	3,791,969	3,787,578	99.9
建設改良費	1,960,670	539,700	377,111	2,123,259	2,118,870	99.8
企業債償還金	1,615,330	-	53,380	1,668,710	1,668,708	100.0

(注) 1 補正予算額は、平成 22 年 9 月県議会定例会および平成 23 年 2 月県議会定例会における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補填しました。

企業債の状況

平成 23 年 3 月 31 日現在の企業債の現在高は、22,166,953 千円です。

決算の状況

損益収支

事業収益は、患者数の増加による医業収益の増加等により対前年度比 4.9%増加の 17,394,957 千円となりました。一方、事業費用は、給与費の増による医業費用の増加等により対前年度比 1.3%増加

の17,688,042千円となりました。この結果、当年度純損失は、前年度より582,423千円減少し、293,085千円となりました。

財務状況

平成22年度末の総資産は、医療機器の整備等により、前年度より1,025,817千円(2.8%)増加して37,889,401千円となりました。これに対して負債は未払金の増加等により209,846千円(9.9%)増加して2,335,064千円と、資本は企業債発行額の増加等により815,971千円(2.3%)増加し35,554,337千円となりました。

比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	平成22年度(A)	平成21年度(B)	比較増減	
			(A) - (B)	(A)/(B) %
事業収益	17,394,957	16,581,629	813,328	104.9
医療収益	14,844,098	13,992,892	851,206	106.1
医療外収益	2,349,704	2,352,006	2,302	99.9
附帯事業収益	201,155	236,731	35,576	85.0
事業費用	17,688,042	17,457,137	230,905	101.3
医療費用	16,710,282	16,060,209	650,073	104.0
医療外費用	763,240	810,529	47,289	94.2
附帯事業費用	202,211	231,624	29,413	87.3
特別損失	12,309	354,775	342,466	3.5
当年度純利益(は損失)	293,085	875,508	582,423	33.5

比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成22年度	平成21年度	比較増減	科 目	平成22年度	平成21年度	比較増減
固定資産	29,828,616	29,289,031	539,585	固定負債	62,000	60,000	2,000
流動資産	7,391,937	6,935,882	456,055	流動負債	2,273,064	2,065,218	207,846
繰延勘定	668,848	638,671	30,177	負債合計	2,335,064	2,125,218	209,846
				資本金	38,582,044	38,175,852	406,192
				剰余金	3,027,707	3,437,486	409,779
				資本合計	35,554,337	34,738,366	815,971
合計	37,889,401	36,863,584	1,025,817	合計	37,889,401	36,863,584	1,025,817

(3) 平成23年度の事業および予算の概要

県立病院では、平成18年度に地方公営企業法を全部適用し、病院事業管理者として病院事業庁長を設置し、病院改革に取り組んできましたが、全国的な医師、看護師不足の影響等から、大変厳しい経営状況となっています。こうした中で、平成21年3月に「第二次滋賀県立病院中期計画」を策定し、集中的に経営の効率化と医療の質の向上に取り組んだ結果、平成23年度予算は、平成13年度以来10年ぶりに黒字予算の編成となるなど一定の成果を得ているところです。平成23年度は、計画の最終年度となることから計画

の着実な達成を図るため、引き続き経営改善に取り組むとともに、診療体制の充実、患者サービスの向上を進めます。また、現中期計画の実施状況や将来を見据えた病院の役割や機能の検討状況を踏まえて次期中期計画の策定を進めます。

成人病センターでは、がん・心臓血管疾患・脳神経疾患の3大疾病および糖尿病に関する拠点施設として、一層の機能向上に努め、生活習慣病予防に向けた早期診断、早期治療を推進します。特に、がん対策については、都道府県がん診療連携拠点病院として集学的治療を行うための診療体制の充実・強化およびがん診療連携を推進し、県全体のがん医療の向上を図ります。また、疾病構造の変化等に対応し、県民の多様な要望に応えるため、改築第二期工事に着手し将来を見据えた病院の機能再構築を進めます。その他、成人病センターと地域病院を結ぶ情報ネットワークシステムの構築により新たな地域医療連携の推進に取り組みます。

小児保健医療センターでは、一般病院では対応が困難な障害児医療、小児慢性・難治性疾患を中心とした高度専門医療の機能を充実・強化するとともに、保健所等と連携し、在宅療養に対する支援体制を構築します。また、県内の母子保健の中核的支援拠点として、小児保健サービスの機能を強化します。

精神医療センターでは、県民の精神医療を担う中核施設として、思春期精神障害、アルコール・薬物の中毒性精神障害等の専門治療に重点的に取り組みます。また、精神科救急医療システムに基づく中核施設として、空床確保に向けた病床の運用方法を検討するとともに精神科救急情報センターと連携し、救急・急性期医療への対応機能強化について検討します。さらに、医療観察法指定入院医療機関の病棟整備を行うとともに、各種マニュアルの作成や職員研修などの開棟に向けた準備を進めます。

平成 23 年度当初予算の概要

収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳			
			成人病センター	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
病院事業収益		18,756,000	14,449,000	2,693,700	1,538,000	75,300
	医業収益	16,193,455	13,045,672	2,138,195	936,538	73,050
	医業外収益	2,353,145	1,403,328	346,105	601,462	2,250
	附帯事業収益	209,400	-	209,400	-	-
病院事業費用		18,568,000	14,340,800	2,623,800	1,528,100	75,300
	医業費用	17,694,311	13,787,050	2,365,114	1,466,847	75,300
	医業外費用	664,289	553,750	49,286	61,253	-
	附帯事業費用	209,400	-	209,400	-	-

資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳			
			成人病センター	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
資本的収入		1,601,000	944,200	173,800	483,000	-
	企業債	500,400	395,400	76,100	28,900	-
	補助金	416,981	-	-	416,981	-
	負担金	683,619	548,800	97,700	37,119	-
資本的支出		2,775,000	1,920,700	284,100	570,200	-
	建設改良費	1,057,199	528,988	79,230	448,981	-
	企業債償還金	1,717,801	1,391,712	204,870	121,219	-

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補填します。